

## 2. 概 要

### 2-1 入港船舶の概要

仙台塩釜港（塩釜港区）入港船舶前年比較表

内・外航船別		平成30年（A）	構成比（%）	平成29年（B）	増減（A）-（B）	前年比（%）
合 計	隻 数	8,999	100.0	8,597	402	104.7
	総トン数	3,273,365	100.0	3,463,318	△ 189,953	94.5
外 航 船	隻 数	90	1.0	119	△ 29	75.6
	総トン数	282,261	8.6	425,171	△ 142,910	66.4
内 航 船	隻 数	8,909	99.0	8,478	431	105.1
	総トン数	2,991,104	91.4	3,038,147	△ 47,043	98.5

平成30年における仙台塩釜港（塩釜港区）の入港船舶は、隻数が8,999隻、総トン数が3,273,365総トンであり、前年と比較して、隻数で402隻（4.7%）増加し、総トン数は189,953総トン（5.5%）減少している。

#### （1）外航船

外航船は、隻数で90隻と前年より29隻（24.4%）減少し、総トン数は282,261総トンと142,910総トン（33.6%）減少している。

#### （2）内航船

内航船は、隻数で8,909隻と前年より431隻（5.1%）増加し、総トン数は2,991,104総トンと47,043総トン（1.5%）減少している。

2-2 海上出入貨物の概要

仙台塩釜港（塩釜港区）海上出入貨物前年比較表

区 分		平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>		<b>2,603,702</b>	<b>100.0</b>	<b>2,519,420</b>	<b>84,282</b>	<b>103.3</b>
外貨貨物	輸 出	71,297	2.7	129,934	△ 58,637	54.9
	輸 入	323,559	12.4	75,292	248,267	429.7
	計	394,856	15.1	253,355	141,501	155.9
内貨貨物	移 出	238,663	9.2	109,753	128,910	217.5
	移 入	1,970,183	75.7	1,971,442	△ 1,259	99.9
	計	2,208,846	84.9	2,266,065	△ 57,219	97.5

平成30年における仙台塩釜港（塩釜港区）の取扱貨物量は、2,603,702トンであり、前年と比較して84,282トン（3.3%）増加している。

そのうち、外貨貨物は394,856トンで全体の15.2%、内貨貨物は2,208,846トンで全体の84.9%となっている。

仙台塩釜港（塩釜港区）主要取扱貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>2,603,702</b>	<b>100.0</b>	<b>2,519,420</b>	<b>84,282</b>	<b>103.3</b>
321 その他の石油	629,205	24.2	0	629,205	—
311 セメント	576,743	22.2	533,443	43,300	108.1
320 揮発油	366,988	14.1	0	366,988	—
81 水産品	288,068	11.1	32,051	256,017	898.8
311 重油	220,684	8.5	205,285	15,399	107.5
161 砂利・砂	141,160	5.4	35,382	105,778	399.0
その他	380,854	14.6	1,713,259	△ 1,332,405	22.2

取扱貨物については、揮発油及びその他の石油が取扱貨物量全体の38.3%を占めている。

主な品種は、その他の石油、セメント、揮発油であり、それらで取扱貨物量全体の60.5%を占めている。

仙台塩釜港（塩釜港区）

(1) 輸 出

仙台塩釜港（塩釜港区）主要輸出貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>71,297</b>	<b>100.0</b>	<b>129,934</b>	<b>△ 58,637</b>	<b>54.9</b>
481 金 属 く ず	69,272	97.2	129,469	△ 60,197	53.5
491 再 利 用 資 材	1,998	2.8	0	1,998	-
471 その他製造工業品	27	0.0	0	27	-

輸出は 71,297 トンで、貨物量全体の 2.7%を占めており、前年と比較して 58,637 トン（45.1%）減少している。

主な品種は金属くず、再利用資材、であり、輸出全体のほぼ 100.0%を占めている。

(2) 輸 入

仙台塩釜港（塩釜港区）主要輸入貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>323,559</b>	<b>100.0</b>	<b>75,292</b>	<b>248,267</b>	<b>429.7</b>
81 水 産 品	288,068	89.0	32,051	256,017	898.8
461 木 製 品	11,668	3.6	36,248	△ 24,580	32.2
331 コ ー ク ス	11,345	3.5	2,256	9,089	502.9
331 金 属 く ず	4,606	1.4	0	4,606	-
501 動植物性製造飼肥料	4,370	1.4	3,437	933	127.1
そ の 他	3,502	1.1	1,300	2,202	269.4

輸入は 323,559 トンで、貨物量全体の 12.4%を占めており、前年と比較して 248,267 トン（329.7%）増加している。

主な品種は水産品、木製品、コークスであり、それらで輸入全体の 96.1%を占めている。

## (3) 移 出

仙台塩釜港（塩釜港区）主要移出貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	<b>238,663</b>	<b>102.5</b>	<b>109,753</b>	<b>128,910</b>	<b>217.5</b>
161 砂 利 ・ 砂	96,400	40.4	14,001	82,399	688.5
512 廃 土 砂	55,866	23.4	35,208	20,658	158.7
481 金 属 く ず	38,705	16.2	21,647	17,058	178.8
511 廃 棄 物	28,537	12.0	1,494	27,043	1,910.1
221 鉄 鋼	7,000	2.9	0	7,000	-
231 非 金 属 鉱 物	6,000	2.5	400	5,600	1,500.0
そ の 他	12,155	5.1	37,403	△ 25,248	32.5

移出は 238,663 トンで、貨物量全体の 9.2%を占めており、前年と比較して 128,910 トン（117.5%）増加している。

主な品種は、砂利・砂、廃土砂、金属くずであり、それらで移出全体の 80.0%を占めている。

## (4) 移 入

仙台塩釜港（塩釜港区）主要移入貨物前年比較表（82品目）

品 種	平成30年 (A)	構成比 (%)	平成29年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	<b>1,970,183</b>	<b>100.0</b>	<b>1,971,442</b>	△ <b>1,259</b>	<b>99.9</b>
321 そ の 他 の 石 油	628,455	31.9	0	628,455	-
281 セ メ ン ト	576,743	29.3	501,199	75,544	115.1
320 揮 発 油	365,538	18.6	0	365,538	-
311 重 油	220,489	11.2	205,090	15,399	107.5
161 砂 利 ・ 砂	44,760	2.3	21,381	23,379	209.3
351 化 学 薬 品	44,136	2.2	44,040	96	100.2
そ の 他	90,062	4.6	1,199,732	△ 1,109,670	7.5

移入は 1,970,183 トンで、貨物量全体の 75.7%を占めており、前年と比較して 1,259 トン（0.1%）減少している。

主な品種は、その他の石油、セメント、揮発油であり、それらで移入全体の 79.8%を占めている。

仙台塩釜港（塩釜港区）

2-3 施設利用の概要

(1) 入港船舶（500 総トン以上の船舶）

仙台塩釜港（塩釜港区）入港船舶公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭		専用埠頭		公共埠頭の比率 (%)	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数
平成30年 (A)	589	1,394,168	804	1,753,858	42.3	44.3
平成29年 (B)	611	1,718,153	533	1,209,649	53.4	58.7
増減 (A)-(B)	△ 22	△ 323,985	271	544,209	—	—
前年比 (%)	96.4	81.1	150.8	145.0	—	—

入港船舶（500 総トン以上）の係留状況について、公共・専用別にみると、公共埠頭が 589 隻の利用で全体の 42.3%を占めており、前年と比較して 22 隻（3.6%）減少している。また、専用埠頭は 804 隻で全体の 57.7%を占めており、前年と比較して 271 隻（50.8%）増加している。

総トン数については、公共埠頭が 1,394,168 総トンで全体の 44.3%を占めており、前年と比較して 323,985 総トン（18.9%）減少している。また、専用埠頭は 1,753,858 総トンで全体の 55.7%を占めており、前年と比較して 544,209 総トン（45.0%）増加している。

(2) 海上出入貨物

仙台塩釜港（塩釜港区）海上出入貨物公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
	(7レト・トン)	(7レト・トン)	(%)
平成30年 (A)	1,358,121	1,245,581	52.2
平成29年 (B)	937,579	1,348,842	41.0
増減 (A)-(B)	420,542	△ 103,261	—
前年比 (%)	144.9	92.3	—

取扱貨物量について公共・専用別にみると、公共埠頭が 1,358,121 トンで全体の 52.2%を占めており、前年と比較して 420,542 トン（44.9%）増加している。

また、専用埠頭については、1,245,581 トンで全体の 47.8%を占めており、前年と比較して 103,261 トン（7.7%）減少している。